

# 企画政策部長の仕事宣言！ 進行管理表

企画政策部長 園木 一博

<p>[リープロの名称] <b>九州をリードするまちづくりプロジェクト</b></p> <p>[目標値] 新鳥栖駅利用者数〔H27年度の目標値〕 9,590人/日</p> <p>(リープロの概要について記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>九州国際重粒子線がん治療センターの事業推進を図るとともに、メディカルツーリズムの推進を図ることで、九州をリードする取り組みの推進を図る。</li> </ul>
---

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	資金収集活動については、中京県人会に参加しトップセールスを行うとともに、佐賀県、財団等と連携し、栄の国まつりに参加するなど、PR活動を推進した。また、がん先進医療助成事業について、3人の助成を行った。(累計14名) メディカルツーリズムについては、グランドクロス広域連携協議会の医療資源活用部会において現地調査等を行っている。
	自己評価	治療を開始して2年が経過し、患者数など当初計画よりも順調に推移している。また、資金収集活動については、市補助金の低減につながるよう引き続きの活動が必要である。
	下半期への対応	資金収集活動の推進を引き続き行なうとともに、がん先進医療助成事業については、適切な対応を行なう。また、メディカルツーリズムについては、自治体の役割等今後の協議が必要である。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

## 自己評価表

事業の進捗状況	費用対効果	市民への効果	合計
3	3	3	3

\* 5段階評価での評価（5：最高評価、3：標準、1：最低評価）

## 副市長の指示

<p><b>上半期</b></p> <p>がん治療センターの資金収集活動については、センターの着実な事業進捗を周知することと合わせ、あらゆる機会を通じて、これまでの協力者を含む幅広い関係者の一層の理解を求めること。</p> <p>メディカルツーリズムについては、事業の進捗に応じて、県や市商工振興課と連携するなど、横断的な推進体制も検討すること。また、クロスロード地域やグランドクロス地域と連携し、交通結節機能を有する本地域が医療分野において果たせる役割について調査研究を進めること。</p>
<p><b>下半期</b></p>

## 企画政策部長の仕事宣言！ 進行管理表

企画政策部長 園木 一博

<p>[リープロの名称] <b>広域連携のまちづくりプロジェクト</b></p> <p>[目標値] 鳥栖・三養基地区との連携事業数〔H27年度の目標値〕 5事業以上                  クロスロード圏域との連携事業数〔H27年度の目標値〕 10事業</p> <p>(リープロの概要について記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥栖市を含めたこの地域の一体的な発展のため、周辺自治体と広域連携について検討する。</li> </ul>
--

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	鳥栖・三養基地域ビジョンにおいて現在実施している連携事業の着実な運用を図るとともに、クロスロード圏域でのサガン鳥栖の応援宣言に基づき、共同応援を実施した。
	自己評価	実施中の事業の着実な進捗とクロスロード地域ビジョンに基づく連携事業の検討が必要である。
	下半期への対応	クロスロード協議会においては、地方創生勉強会などが予定されており、構成団体へのフィードバックにつながるような取り組みが必要である。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

### 自己評価表

事業の進捗状況	費用対効果	市民への効果	合計
3	3	3	3

\* 5段階評価での評価（5：最高評価、3：標準、1：最低評価）

### 副市長の指示

上半期  
 各ビジョンに基づく連携事業の着実な推進はもちろんのこと、  
 地方創生や国家戦略特区などについても、新たな事業の制度構築に向けて連携を図ること。

下半期